

内外交差点

安全運転の想いを形に 事故ゼロ標語ハンカチで広がる安全意識

大川 大輔氏 (はなまる新規事業本部課長) 第8/12回

交通安全は、タクシー業界において最も重要な使命のひとつです。このたび、当社は賛助会員として、愛知県で行われた「第62回全国ハイヤー・タクシー事業者大会」でブースを出展いたしました。その際「事故ゼロ標語」を印字した特製ハンカチを記念品として配布いたしました。日常的に使用できるハンカチに安全運転の標語を刻むことで、乗務員の皆様が毎日安全意識を持ち続けられるよう願いを込めた取り組みです。



実践的な安全研修で培う現場力

当社では、座学だけでは学べない実地での「事故ゼロ研修」を定期的に実施しています。研修では、実際のタクシー車両を使用した研修を通じて、日常業務で遭遇しうる様々なシーンを体験していただきます。

研修内容は、バック駐車時の切り返しにおける見えにくい障害物への注意、左折時のふくらみや内輪差による事故防止など日常業務において実践的なテーマです。さらに、「時速40キロでのシートベルト着用の重要性」を伝えるため、私が実際にお客様となり、シートベルトの有無での衝撃の差を体験した動画も活用しております。昨今、JPNタクシーでの車内事故が増加しているという声を受け、作成しました。

これらの研修は、単なる知識の習得にとどまらず、実際に体を動かし、目で見て、体感することで、危険予測能力と対応力を養うことを

目的としています。当社の「事故ゼロ研修」は各種新聞でも取り上げられるなど、業界内外から高い評価をいただいております。



日常に寄り添う安全意識の啓発

今回配布したハンカチには、「まず安全 それが我が社の 誇りなり」「無確認 事故する貴方は 無責任」といった、安全運転への心構えを示す標語が印刷されています。また、「運転はゆとりとマナーの二刀流」という標語は、技術だけでなく心の余裕とマナーの重要性を伝えています。

これらの標語は、プロドライバーとしての誇りと責任を日々思い起こさせてくれる、安全運転のためのメッセージとなっています。ハンカチという日用品に安全標語を刻むことで、毎日の業務の中で自然に安全意識を高める工夫です。

次回研修からの新たな取り組み

当社では、次回の事故ゼロ研修より、全ての乗務員の皆様にこの特製ハンカチをプレゼントします。

研修で学んだ知識と技術を日常業務に生かしていくとともに、ハンカチを通じて毎日安全運転への意識を新たにしていたければと考えています。

JPNタクシーのご相談も承ります

最近では多くのお客様からJPNタクシーに関するご相談をいただいております。当社では定期的にJPNタクシーを入荷しております。購入をご検討の事業者様はもちろん、売却をお考えの方も、お気軽にお問い合わせください。車両に関する専門知識を持つスタッフが、丁寧に対応いたします。

「安全運転は一日にして成らず」

日々の積み重ねこそが、事故ゼロへの確実な道です。当社は、これからも実践的な研修と心に響く啓発活動を通じて、タクシー業界の安全向上に貢献してまいります。